

教科目標		実践的・体験的な学習活動を通して、基礎的な知識や技術を習得し、生活をよりよくする力を身につける。 (1) 幼児に関心を持ち、家族や地域の人間関係や重要性が理解できる。 (2) 消費者としての自覚を持ち、生活をよりよく工夫できる。				
月	単元・題材名	時数	学習内容	学習のねらい	評価項目	道徳の項目
4	わたしたちの成長と家族	2	・オリエンテーション ・自分の成長について知る。	・自分の成長が、家族や周囲の人々に支えられてきたことに気づく。	観察 学習ノート 自己評価	4-(6) 家族愛 2-(6) 感謝
5		3	・幼児の心身の発達について理解する。 ・幼児の生活について理解する。	・発達には、順序性や個人差があることが理解できる。 ・基本的な生活習慣は、生活の自立の基礎になることが理解できる。	観察 学習ノート 自己評価	
6						
7	作品製作	6	・幼児と遊べるおもちゃを作ろう	・幼児の発達に応じたおもちゃを創意・工夫することができ ・幼児の遊びの意義について理解できる。 ・安全で心身の発達に応じたおもちゃを製作することができる	観察 製作記録 意欲・態度 自己評価 他己評価 作品 テスト	
9						
10						
11	わたしたちと幼児のふれあい	5	・幼児とふれあってみよう。	・幼児の心身の発達を考え、幼児とのふれあいや関わり方の工夫ができる。 ・お礼の手紙を書くことができる ・幼児のおやつを知ろう	観察 実習 意欲・態度 まとめ	2-(2) 人間愛、思いやり
12						
1						
2	わたしたちと家族、地域	2	・よりよい家族関係を考えよう ・家庭と地域との関わりについて理解しよう。	・家庭生活は、家族や地域の人々に支えられていることが理解できる。	学習ノート	2-(1) 礼儀、適切な言動 2-(2) 人間愛、思いやり
3						

合計授業時数 18 時間

学習のアドバイス

- 家庭科では、主に意欲を重視していきます。毎時間集中して授業に臨みましょう。
- 授業は隔週(1週間おき)にあるので、忘れ物のないように学習準備を確実にしましょう。
- 授業の内容を理解し、習ったことを創意工夫しながら家庭でも実践してみましょう。